

すこやか子育てプラン推進

令和5年度予算額

令和4年度予算額

(1) 子どものすこやかな成長を支える取り組みの充実、子どもの安全・安心の確保

	9,520,281千円	(7,390,377千円)
① 子ども・若者の居場所づくり、活動の場の充実	6,203,234千円	(5,102,169千円)
・放課後子ども総合プラン推進	1,210,106千円	
・放課後児童健全育成事業	198,262千円	
・児童館整備	775,283千円	
東六番丁児童館建設	154,028千円	
片平児童館建設	31,703千円	
根白石児童館建設	274,208千円	
(仮称)秋保児童館建設設計【新規】	2,954千円	
児童館未整備学区である秋保小学校区に秋保小学校の改築工事に併せ、合築施設として児童館を整備する。		
生出地域複合施設建設設計(児童館)【新規】	8,565千円	
児童館未整備学区である生出小学校区に生出市民センター等改築工事に併せ、複合施設として児童館を整備する。		
児童館大規模修繕	303,825千円	
・(仮称)生出児童クラブ室整備【新規】	35,634千円	
生出地域複合施設供用開始までの間の放課後児童の居場所確保のため、生出小学校区に児童クラブの新規設置を行う。		
・児童館運営管理	3,387,788千円	
・放課後児童支援員処遇改善	531,383千円	
・児童館への防犯カメラの設置	5,615千円	
・児童館・児童クラブ業務支援システムの導入【新規】	59,163千円	
保護者への迅速かつ確実な連絡及び入退館管理の自動化等による業務の効率化を推進するため、業務支援システムを導入する。		
② 児童虐待防止対策の充実	39,948千円	(39,119千円)
・要保護児童対策地域協議会の開催等	4,780千円	
・乳幼児健康診査等未受診者対策	1,163千円	
・児童虐待防止医療ネットワーク	4,818千円	
・支援対象児童等見守り強化	29,187千円	
③ いじめ防止等対策推進	1,696,135千円	(1,648,972千円)
・いじめ防止等対策の総合的推進	6,749千円	
社会全体で子どもたちをいじめから守るという意識の醸成を図るため、専用ポータルサイトを活用した情報発信や、地下鉄広告の掲出、リーフレットの作成・配布等により、広く市民に向けて広報啓発を行う。		
・いじめ等相談支援室 S-K E T 運営	11,825千円	
法律や心理など専門的な知見を有する第三者を中心とした相談窓口「いじめ等相談支援室S-K E T」を運営し、いじめに悩む児童生徒や保護者への相談支援を実施する。また、児童生徒向けチラシの作成・配布などにより、相談窓口の周知を図る。		
④ 安全・安心な環境の確保	8,772千円	(9,196千円)
・街頭指導活動		
⑤ 不登校・ひきこもり等への支援の充実	65,707千円	(25,480千円)
・ふれあい広場サテライト	40,152千円	
・子育て家庭相談支援	2,965千円	
・青少年自立促進	13,140千円	
・ヤングケアラー支援体制強化	9,450千円	
⑥ 社会性の向上や就労等に向けた支援の充実	18,335千円	(0千円)
・若者自立・就労支援【新規】	18,123千円	
主に10歳代後半から39歳までの就労等に不安を持つ若者を対象に、カウンセリングや各種講座、就労体験などを通じた支援を行う。		

- ・子ども・若者支援地域協議会の運営【新規】 212千円  
子ども・若者の支援に携わる関係機関等で構成する協議会を設置することにより、支援ネットワークを構築し、関係機関の連携の強化や各分野を組み合わせた効果的な支援を図る。

⑦ 代替養育を必要とする子どもへの支援の充実	1,488,150千円	(565,441千円)
・児童相談所における相談・支援	39,190千円	
・児童相談システム構築	38,490千円	
・AHT等入院児童の支援【新規】	2,433千円	
AHT（虐待による頭部外傷）等により入院する一時保護児童の付き添い支援、及び当該受傷について法医学等の専門家へのセカンドオピニオン依頼を行う。		
・児童相談所の大規模改修及び一時保護所増築	1,383,032千円	
・里親支援	7,005千円	
・ファミリーホーム開設支援	8,000千円	
・子どもアドボケイト派遣	10,000千円	

## (2) 妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実

	68,049,175千円	(67,205,259千円)
① 母子保健の充実	1,254,298千円	(1,679,088千円)
・産婦健康診査	75,892千円	
・新生児聴覚検査費用助成	39,419千円	
・妊娠・出産包括支援	126,716千円	
産後ケア	90,394千円	
需要の増加に対応するため、委託料を増額し受託施設の拡充を図る。		
せんだい助産師サロン	3,545千円	
3～4か月児育児教室	6,624千円	
特定妊婦関連産科受診等支援	430千円	
妊娠等に関する相談	16,430千円	
その他事務経費等	9,293千円	
・妊産婦・乳幼児等訪問指導	45,520千円	
・育児ヘルプ家庭訪問	21,438千円	
・幼児健康診査	52,747千円	
・3歳児健康診査における屈折検査の導入【新規】	19,091千円	
小児の弱視を予防するため、目の異常の早期発見に資する屈折検査機器を導入し、早期治療につなげる。		
・乳児健康診査	125,322千円	
・5歳児発達相談	2,016千円	
・子どものこころのケア	1,714千円	
・妊婦健康診査	713,451千円	
・母子歯科保健	24,270千円	
妊婦歯科健康診査	14,829千円	
フッ化物歯面塗布助成	9,441千円	
・不妊症・不育症患者等支援	3,341千円	
・妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援【新規】	3,361千円	
妊婦・子育て家庭への伴走型支援として、妊娠届出時・出産時に加え、妊娠8か月の面談を実施するとともに、子育てアプリなどを活用した情報発信や相談支援などを継続的に実施する。		
② 子育てに関する不安・負担の軽減	407,394千円	(420,558千円)
・のびすく運営	198,391千円	
のびすく大型室内遊具購入【新規】	4,622千円	
のびすく各館において、破損や経年劣化等により継続して使用することが困難になった大型遊具等を更新する。		
その他指定管理料等	193,769千円	
・仙台すくすくサポート	4,739千円	
・保育所・幼稚園等による地域子育て支援	180,394千円	
・SNSを活用した子ども・子育て相談	23,870千円	

③ 子育てに要する経済的負担の軽減	25,079,733千円	(25,615,224千円)
・ 児童手当支給	14,343,820千円	
・ 児童扶養手当支給	3,496,458千円	
・ 子ども医療費助成	3,789,626千円	
※うち子ども医療費助成の拡充	394,078千円	
子ども医療費助成における所得制限を撤廃し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。		
・ 第3子以降小学校入学祝金支給	35,760千円	
・ 子育てのための施設等利用給付	2,613,970千円	
・ 幼児集団活動利用支援給付	7,200千円	
・ 出産・子育て応援給付金支給【新規】	792,899千円	
妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう充実を図る伴走型相談支援と一体となる出産・子育て応援給付金を支給する。		
④ 子育てに関する情報提供・相談支援の充実	45,806千円	(45,803千円)
・ 保育サービス相談員の配置（人件費）	30,938千円	
・ のびすくにおける専門の相談員の配置	14,868千円	
⑤ 教育・保育基盤の整備	37,527,677千円	(35,871,651千円)
・ 私立保育所等老朽化対策施設整備補助	398,947千円	
・ 公立保育所維持修繕	34,703千円	
・ 公立保育所大規模修繕	245,463千円	
・ 公立保育所建設 2施設（落合保育所、七北田保育所）	230,021千円	
・ 私立保育所助成	731,712千円	
・ 認定こども園助成	596,601千円	
・ 地域型保育事業助成	93,789千円	
・ 事業所内保育施設助成	22,897千円	
・ 私立保育所運営委託	12,991,038千円	
・ 施設型給付	16,874,610千円	
・ 地域型保育給付	5,165,314千円	
・ 多子世帯利用者負担額軽減	2,956千円	
・ 1歳児受入推進	14,256千円	
・ 公立保育所・保育業務支援システム導入	24,699千円	
・ 私立保育所等におけるICT化推進	69,500千円	
・ 保育給付費申請等オンライン化【新規】	31,171千円	
保育施設等がインターネットから給付費や補助金の申請等が行えるシステムを導入し、事務処理の効率化等を図る。		
⑥ 多様な保育サービスの充実	843,291千円	(865,306千円)
・ 延長保育	481,477千円	
・ 一時預かり等	246,921千円	
・ 休日保育	17,790千円	
・ 病児・病後児保育	59,418千円	
・ 病児・病後児保育Web予約システム導入	1,265千円	
・ 未就園児の定期的な預かりモデル事業【新規】	36,420千円	
定員に空きのある保育所等において、未就園児を対象に週1～2日程度の定期的な預かりモデル事業を実施する。		
⑦ 保育の質の確保・向上	364,840千円	(308,715千円)
・ 保育士等研修	19,485千円	
・ 保育士確保支援	5,111千円	
・ 私立保育所インターンシップ支援【新規】	1,440千円	
保育士として働く予定の養成校学生をインターンシップで受け入れる私立認可保育施設に対し補助を行う。		
・ キャリアアップ研修参加支援補助	15,449千円	
・ 保育士宿舍借り上げ支援	243,334千円	
・ 保育士等就労スタートアップ補助	74,178千円	
・ 保育施設等産休等代替職員補助	5,843千円	

⑧ 幼児教育の充実	361,743千円	(372,720千円)
・幼稚園預かり保育の推進	308,345千円	
・私立幼稚園運営費等補助	44,485千円	
・幼稚園PTA活動振興	7,413千円	
・私立幼稚園教員研修	1,500千円	
⑨ 子どもの貧困対策の推進	1,049,769千円	(985,110千円)
・学習・生活サポート	94,733千円	
教室数を拡充し、生活困窮世帯の中学生に対する支援の充実を図る。		
・中途退学未然防止等	19,326千円	
・子どもの居場所づくり支援	9,843千円	
仙台市社会福祉協議会への補助により、「子ども食堂」運営団体へ経費を助成し、食事の提供を通じた居場所づくりと見守りを行う。		
・児童養護施設等入所児童自立支援	9,992千円	
・要保護及び準要保護世帯児童生徒に対する就学援助（教育局）	915,875千円	
「新入学学用品費」（中学校分）を増額し、経済的理由で就学困難な児童生徒に対する支援の充実を図る。		
⑩ ひとり親家庭等への支援の充実	109,524千円	(114,141千円)
・母子家庭等就業・自立支援センター運営管理	31,163千円	
・高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策	55,918千円	
・ひとり親家庭等日常生活支援	2,951千円	
・ひとり親家庭等生活向上支援	19,492千円	
⑪ 障害のある子どもなどへの支援の充実	1,005,100千円	(926,943千円)
・児童館等要支援児受け入れ体制の充実	537,280千円	
・特別支援保育の充実	467,820千円	

**(3) 地域社会全体で子どもの育ちと子育てを応援していく環境づくり**

	328,928千円	(275,454千円)
① （仮称）仙台こども財団の設立【新規】	13,000千円	(0千円)
子育てしやすいまちづくりを進めるため、子ども・子育て支援に係る事業を行うことを目的とした財団を設立する		
② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた家庭・企業等における取り組みの推進	2,828千円	(2,257千円)
③ 子育てを応援していく各種プロジェクトの展開	313,100千円	(273,197千円)
・杜っ子のびすくプレゼント	250,800千円	
・子どもの遊びの環境の充実【新規】	5,133千円	
公園等における自由な遊び場の運営など、プレーパーク活動等の普及に向けた啓発や支援を行う。		
・子育てに関する情報発信の充実	15,207千円	
・若年・子育て世帯住み替え支援（都市整備局）	41,960千円	

**(4) 新型コロナウイルス感染症対策**

	263,326千円	(391,557千円)
① 衛生管理体制確保支援等	231,169千円	(334,224千円)
② 妊産婦への新型コロナウイルス感染症に関する検査と支援	32,157千円	(57,333千円)